

light カゴスポ

Vol.7



燃ゆる感動 かがしま国体 まで
1 6 2 日

燃ゆる感動 かがしま大会 まで
1 8 3 日

※2023年4月28日現在



「燃ゆる感動かがしま国体・かがしま大会」 開催200日前PR

令和5年3月19日（日）に西原商会アリーナにて開催された鹿児島レブナイズ公式戦（対 湘南ユナイテッドBC）において、「燃ゆる感動かがしま国体」開催200日前（3月21日）の節目を捉え、両大会のPRを行いました。

会場には、2,855人もの方が駆けつけ、過去最高の来場者数を記録するとともに、試合にも88-42で鹿児島レブナイズが勝利しました！

会場での両大会のPRは、障害者スポーツの体験（ボッチャ、スラローム、フライングディスク、車いすバスケットボール）や広報活動、ぐりぶーファミリー（ぐりぶー、さくら、まなぶー、あそぶー、ゆゆぶー、ほしぶー）によるPRなどを行いました。PRでは、鹿児島レブナイズのマスコット「れぶにゃん」が、ぐりぶーファミリーを誘導してくれる可愛い場面もありました♪

障害者スポーツの体験においては、計336人もの方に体験していただき、多くの方に障害者スポーツの魅力を伝えることができました。



「燃ゆる感動かがしま国体・かがしま大会」 キックオフイベント (デモンストレーションスポーツ ペタンク競技開会式)

4月16日（日）にビーラインスポーツパーク始良多目的広場（始良市）にてデモンストレーションスポーツ（デモスポ）の最初の競技としてペタンク競技が実施され、キックオフイベントが開催されました。会場には、県内外より300人ほどの参加者が集まり、熱戦を繰り広げました。

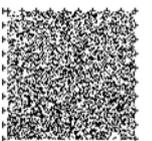


デモンストレーションスポーツは今回のペタンク競技を皮切りに全36競技が順次されています。

←詳しくはこちら！



読み上げ装置やスマホ専用アプリにて、内容を音声で聞くことができます。





市町村情報コーナー

鹿児島レブナイズホームゲーム公式戦

1月28日(土)、29日(日)に、平和公園串良平和アリーナで「鹿児島レブナイズ」ホームゲームが開催され、国体PRブースを設置し、鹿屋市開催競技のPRを行いました。鹿屋市実行委員会では、競技紹介動画の放映、国旗旗での会場全体の装飾などを行いました。



鹿屋市

第2回「燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会」鹿屋市大会運営ボランティア講習会

2月18日(土)に、鹿屋市役所本庁で「第2回『燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会』鹿屋市大会運営ボランティア講習会」を開講しました。34名の方が参加し、講師の方から接客時のマナーやマスク着用時に相手に伝わる表情の作り方などをご教示いただきました。



第1回JBCF鹿屋・肝付ロードレース大会

2月25日(土)に、鹿児島県立大隅広域公園周辺特設コースで「第1回JBCF鹿屋・肝付ロードレース大会」が開催されました。鹿児島県初開催ということもあり非常に多くの方々が賑わいました。鹿屋市実行委員会では国体PRブースを設置し、国体グッズの配布を行いました。



かごしま国体応援作品展示会

3月31日で閉校になった旧上市来中学校において、4月3日(月)～9日(日)まで、園児・児童・生徒の国体応援作品530点を展示しました。来場の子どもたちには手作り缶バッジ制作も楽しんでもらいました。本大会では選手団を温かく迎えてくれることでしょう。



宇津木妙子女子ソフトボール元日本代表監督によるソフトボール教室開催



3月5日(日)に、伊集院総合運動公園野球場で宇津木監督によるソフトボール教室が開催され、地元の少年団10チーム114人に準備運動やノックの指導をしてもらい、国体開催に向けて「努力は裏切らない」「ソフトボールで地域を笑顔に！」のメッセージももらいました。

南さつま市

燃ゆる感動かごしま国体200日前イベント ボルダリング体験教室

3月26日(日)、大坂ボルダリング施設で開催。市内外の小学生23名が参加し、県山岳・スポーツライミング連盟のスタッフや同日開催されたかごしま国体選考会に出場した選手からアドバイスを受けながら楽しくボルダリングに挑戦しました。



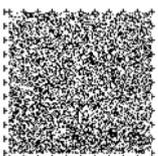
霧島市

開催200日前記念「手作り応援のぼり旗」鹿児島空港設置

両大会開催200日前を記念し、霧島市内小中学生が令和元年度(2020大会用)、令和4年度(2023大会用)に全国から訪れる選手団や観覧者等を応援、お迎えするために作製した「手作り応援のぼり旗」を鹿児島空港に設置しました。



設置期間：令和5年3月1日(水)～4月28日(金)



音声コード

読み上げ装置やスマホ専用アプリにて、内容を音声で聞くことができます。



市町村情報コーナー

出水駅歓迎装飾完成！

出水市の玄関口である出水駅九州新幹線のりばの入口に国体の装飾を行いました。出水市開催競技の大型パネルは大迫力間違いなし！かわいいぐりぶーファミリー達も、駅で多くの人をお出迎え(お見送り)します!!



出水市



出水市開催競技モザイクアートの展示

出水市役所入口ホールに、出水市開催競技のモザイクアートを展示しています。製作者は高尾野中学校と鶴荘学園の生徒さんで、放課後や休み時間を利用し完成させてくれました。近くで細かい作業を思い浮かべるもよし、遠くから作品全体を楽しむもよし！クオリティの高い作品です。



たかおの「中の市」

鹿児島三大市、たかおの「中の市」で国体PRブースを出展しました！佐賀県多久市さんのSNSフォローキャンペーンで限定缶バッジを配布し、



鹿児島・佐賀エールプロジェクトの宣伝を行いました。鹿児島県さんの2023年かごしま国体グッズも大好評！あっという間に配布終了でした♪

いずみ桜まつり

3月26日(日)、桜が満開の中、出水市特攻碑公園でいずみ桜まつりが開催されました。国体ブースのガチャガチャには長蛇の列！お子さん向けグッズや佐賀県多久市のグッズ配布、また、手書きボードで国体イベントのPRを行いました。



垂水市

第21回鹿児島県スポーツチャンバラ選手権大会

3月21日(火)に、垂水中央運動公園体育館で第21回鹿児島県スポーツチャンバラ選手権大会が開催され、幅広い世代の選手たちが熱い戦いの中汗を流しました。同大会は、



5月5日(金)に行われるデモンストラーションスポーツのリハーサル大会として開催されました。



さつま町

山崎小 ラグビーの楽しさを学ぶ

2月22日(水)、県のトップアスリートによる我がまちPR事業の一環として、山崎小学校で7人制ラグビー日本代表主将の桑水流裕策さん(さつま観光夢大使)とさつま町の開催競技、ラグビー体験を通じての交流活動が行われ、児童33名が参加しました。



屋久島町

迫田さおりさんのバレーボール教室 in 屋久島

2月26日(日)、「迫田さおりさんのバレーボール教室in屋久島」を安房体育館で開催。イベントの後半には、ぐりぶーとさくらが登場し、会場を盛り上げていました。また、本町開催のOWS競技をPRし、参加者と一緒にカウントダウンを行いました。



伊佐市

パラマウントチャレンジカヌーin伊佐



3月5日(日)、伊佐市菱刈カヌー競技場にて、「パラマウントチャレンジカヌーin伊佐」が開催されました。水の上は究極のバリアフリーを合言葉にパラカヌー選手の指導のもとカヌー体験やトークショーが行われ、選手の普段見れない一面を知るなど多に盛り上がりました。

読み上げ装置やスマホ専用アプリにて、内容を音声で聞くことができます。



音声コード

特別協賛企業の大同生命保険株式会社様が
県庁を訪問されました



4月13日(木), かごしま大会特別協賛企業である大同生命保険株式会社の大枝執行役員が来県し、副知事を訪問されました。大枝執行役員から「本大会の開催に当たり、社員だけでなく、その家族や周りの方も参加し、一緒に大会を盛り上げていきたい。」とのお話をいただきました。同社からは、1億円の協賛金を提供いただくほか、大会期間中、鴨池公園内において、障害者スポーツ体験ブースの運営などを行っていただくことになっています。

前列左から 上田鹿児島支社長, 大枝執行役員, 須藤副知事,
千代森国体・全国障害者スポーツ大会局長
後列左から 宮路社会貢献担当部長, 藤井コーポレートコミュニケーション部長, 古谷CSR推進オフィサー

情報支援ボランティアのリハーサル大会
に向けた研修を実施!!

5月～6月に開催するリハーサル大会で円滑な活動ができるよう、聴覚障害のある方への支援を行う「情報支援ボランティア」に、現地での研修会を開催しました。会場内を視察しながら、活動内容の説明を行い、参加したボランティアの方々は熱心に説明を聞いていました。



選手団サポートボランティアの養成が本格化!



4月13日(木), 川内看護専門学校において、選手団サポートボランティアを養成する研修が実施され、実行委員会も大会の概要やそれぞれの障害に対応したサポートの方法について講義を行いました。今後、養成に協力いただく、大学、専門学校等において、研修が順次実施されます。

開催

燃ゆる感動 かごしま大会
—— 特別全国障害者スポーツ大会 ——

出場予選会

第17回鹿児島県
障害者スポーツ大会
個人競技: 5/21(日)

特別全国障害者スポーツ大会
九州ブロック予選会
団体競技:
5/20(土)・21(日), 6/3(土)・4(日)



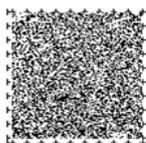
鹿児島初開催である特別全国障害者スポーツ大会「燃ゆる感動かごしま大会」の出場予選会を開催します!

個人競技: 県内各地から約750人の選手が参加!
団体競技: 九州・沖縄から約60チームが鹿児島に集結!

あなたも「燃ゆる感動かごしま大会」出場を目指す選手やチームを、会場で応援してみませんか?



詳細は
↓こちらから↓



読み上げ装置やスマホ専用アプリにて、内容を音声で聞くことができます。

「2023おもてなし隊」の参加者が5万人を超えました！

令和5年3月末現在で登録数が**455団体**、**52,543人**の参加者となりました。

かごしま国体・かごしま大会における県民運動参加団体として、花いっぱい運動や清掃活動、あいさつ運動、ゆめ～KIBAIYANSE～ダンスの活用、そして、ボランティアへの参加、出張授業や手作りのぼり旗制作など、いろいろな活動に取り組んでいます。本県を訪れる方々を、まごころのこもったおもてなしでお迎えし、かごしまの多彩な魅力を全国に発信していきます。



県実行委員会HPに活動の様子も掲載しています。
ぜひ御覧ください！



燃ゆる感動 かごしま国体 かごしま大会

文化プログラム



開催期間：令和5年4月1日（土）
～令和5年12月31日（日）



「燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会」の機会を捉え、鹿児島県の誇る文化や伝統など、多彩な魅力を全国に発信するとともに、両大会の開催気運の醸成等を目的に実施します。令和5年に県内各地で実施されるイベントや行事、展示等に参加や観覧をしていただき、開催県“鹿児島”をぜひお楽しみください。

左の二次元バーコードから、事業一覧をご覧いただけます。

ぐいぶーの 出張授業レポート

- 3月2日（木） 鹿児島市立吉田南中学校
障害者スポーツ体験
- 3月8日（水） 湧水町立栗野中学校
障害者スポーツ体験
- 3月23日（木） 始良市立山田中学校
障害者スポーツ体験



約2年間にわたって、みんなの学校に国体と大会のPRに行けて、嬉しかったよ♪
ありがとう！

国体・大会選手へのインタビュー Road to 2023 -Kagoshima Athletes' Voices-



鹿児島県内や鹿児島県出身のアスリート取材し、日頃の努力している姿のほか、スポーツに対する想いやアスリートの素顔をご覧いただけます！

こちらからご覧いただけます▶



Facebook



Instagram



Twitter

SNSも
チェック
してね！



燃ゆる感動 かごしま国体 燃ゆる感動 かごしま大会

発行日：2023年4月28日
発行元：燃ゆる感動かごしま国体
・かごしま大会実行委員会事務局
連絡先：企画広報係（099-286-2907）



ホームページ



音声コード

